

演劇部

「演じるだけが演劇ではない」

演劇は様々な力の結集です。演じるだけが演劇ではなく、舞台に立つ役者と、装置・照明・音響効果などがひとつになって、ひとつの芝居を創り上げていきます。

長良高校演劇部は、全国最多部員数の演劇部として、大会での上位入賞だけでなく、演劇を通して協調性や自己表現などを身につけることも目指しています。



部員数・スタッフ

【部員】

1年 26人 2年 29人 3年 29人

【顧問】

西野 勇仁 新庄真由子 林田 圭子 山田 志麻 西岡 裕二

目標・活動内容

【目標】

〈大会目標〉 全国大会への出場

〈教育目標〉 ①強さと優しさを備えた、広がりある人間づくり / ②地域文化の担い手としての自覚を育てる

→多様な立場の人と協働的に創作活動に臨む中で、他者を尊重できる心豊かな生徒を育てたいと考えています

【活動日】

週5日間活動（休養日：平日1日と休日1日）

【活動内容】

照明・音響などの部署毎に分かれての舞台作り / 公演に向けての芝居作り

学校行事（文化祭・入学式・卒業式など）の進行・照明

主な成績

【2024年度】

・全国高等学校演劇大会 創作劇「星観る者ども」 文化庁長官賞（第2位）

→全国約2000校中の上位4校のみが出演できる、新国立劇場での上演を果たしました。

・中部日本高等学校演劇大会 創作劇「文学の子」 連盟賞（第2位） → 春季全国大会に選出

・関ヶ原古戦場跡にて、野外劇（関ヶ原ナイト2024）出演

・国民文化祭開会式 出演

・「岐阜ろう劇団いぶき」との合同公演「不思議な再会」にて、手話と身体表現による劇を上演

【2023年度】

・岐阜県高等学校演劇大会 創作劇「星観る者ども」 岐阜県知事賞（第1位） → 次年度全国大会出場決定

・TASCぎふ主催「舞台手話通訳養成講座」にて、舞台手話通訳者と共同制作した作品をモデル上演

・関ヶ原古戦場跡地にて、野外劇「関ヶ原の記憶～慶長五年九月十五日～」（関ヶ原ナイト2023）に出演